

令和7年度 宇都宮市立今泉小学校教育構想

- ・児童の実態
(児童数: 656名)
- ・学校の実態
(教職員数: 48名)
- ・保護者の実態
- ・地域の実態
(自治会数: 5自治会)
- ・児童や保護者の願い
- ・地域の思いや期待

令和7年4月1日現在

学校教育基本目標

豊かな人間性をもち、主体的に判断・行動し、自らの向上と社会の発展を目指してたくましく生きる児童を育成する。

具体目標（目指す児童像）

- ★ 明るく思いやりのある子（思いやり）
- ★ 自ら考え進んで学ぶ子（創造力）
- ★ 元気でやりぬく子（体力・気力）

（合言葉）

今泉の子
やさしく
かしこく
たくましく

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・学校教育法
- ・学校保健安全法
- ・とちぎ教育振興ビジョン
2025
- ・第2次宇都宮市
学校教育推進計画
- ・特別支援教育推進計画
- ・学校デジタル化推進計画
- ・学校健康教育推進計画

目指す学校像

- ◇子どもたちにとって
学ぶ楽しさと
喜びのある学校
- ◇家庭・地域から
信頼される学校
- ◇教職員にとって
やりがいのある学校

地域との連携・協力

- ・地域小中学校の連携協力
- ・地域の教育力を生かした教育活動の充実
- ・地域行事等への積極的な参加と協力
- ・学校安全ボランティア、PTAなどによる登下校の安全確保
- ・今泉小学校地域協議会や宮っ子ステーションなどの連携・協力

学校経営の理念

『明るく 楽しく 喜びいっぱい 心のふるさと今泉小』の創造
家庭や地域との信頼と協力のもと、児童一人一人が夢や希望を抱き、喜びとやりがいをもって生き生きと生活し、個々の力を伸長できる、地域とともに歩む学校を創造する。

学校経営の基本方針

- ★ 認め励ます教育を推進することを通して、児童一人一人の「知・徳・体の調和のとれた生きる力」育成に努める。
- ★ 体験的な活動や協働的な活動を通して、「これからの中を生きる力」の育成に努める。
- ★ 児童一人一人の個性・特性・教育的ニーズの理解に努めるとともに、その特性に等に応じた指導・支援について、全職員による組織的な対応に努める。
- ★ 校内研修を工夫するなど、教職員の資質・向上を図るとともに、業務の効率化を図るなど、働き方改革を推進する。
- ★ 魅力ある学校づくり地域協議会との連携や小中一貫教育・地域学校園の取組の推進に努めながら、家庭や地域とのつながりを深めた教育活動を展開する。

目指す教師像

- ◇明るく
熱意がある教師
- ◇子ども主体で考え、
子どもを愛する教師
- ◇自己研鑽に努め、
互いに教え合う教師

家庭との連携

- ・授業参観や懇談の機会の確保・充実
- ・家庭学習の充実
- ・「食育チャレンジシート」や「お弁当の日」等による食育の充実
- ・PTA活動の充実
- ・「子育て支援部会」の有意義な活動の工夫
- ・各種たよりやホームページ等による積極的な情報提供

学校経営方針に基づく努力点【今年度の重点】

- ◆ 学校経営
 - 地域の教育力を活用した教育活動の充実
 - 業務の効率化と勤務時間の適正化
- ◆ 学習指導
 - 「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業の改善
(授業スタイル「今泉モデル」の実践)
 - 個人用パソコンの活用の推進
- ◆ 児童指導
 - 「今泉小学校のあたりまえ五か条」に基づく生活指導
 - 児童一人一人の個性や状況等に応じた指導・支援の充実
- ◆ 健康（体力・保健・食育・安全）
 - 走・跳・投の基本的能力の向上
 - 望ましい食習慣と基本的な健康習慣の定着

特色ある学校づくり 《ふれあいとよろこび 学び合いの教育》

「にこにこ活動」

- ・異学年縦割り班活動や体験活動等を充実させ、夢や希望をもってにこにこ笑顔で生活し、他を思いやったり、助け合ったりできる心豊かで優しい児童を育てる。

「ぐんぐん活動」

- ・楽しく分かる授業の工夫や地域教育力の積極的な活用により、基礎・基本をしっかりと身に付け、個性豊かな能力をぐんぐん伸ばし、自ら考え判断できる賢い児童を育てる。

「きらきら活動」

- ・自分の健康や体力についての確かな理解をもとに、主体的に運動に親しみ、健全な食生活をし、明るく元気できらきら輝きながら、たくましく生きる児童を育てる。